

音和座 OTOWAZA

三味線・本條秀太郎の世界 「歌いたいののは三味線です」

端唄 / 民謡
現代三味線音楽

遂に、本條流を創流した本條秀太郎が「音和座」に初出演！
LAから弟子入りをした本條秀英二が共演します。
春の盛りの1日に、美しい艶のある本條秀太郎の端唄と三味線を
茶室・応挙館で聴けることは幸せ以外の何物でもない！！



2018.5.19^土

13:00 開場 / 13:30 開演

場所 ▶ 東京国立博物館内 応挙館

料金 ▶ 5800円 (税込、ウェルカムドリンク付)

※東京国立博物館(9:30開館)の入館料を含む
入館にはチケットが必要となりますので必ず事前にご購入ください。

本條 秀太郎
Honjoh Hidetaro



三味線演奏家・作曲家

1971年に本條流を創流。多年にわたり350曲におよぶ「端唄」を収集、新作端唄も多数作曲。民謡、民俗芸能の採譜・発掘。CD制作や海外での演奏活動も精力的に行っている。また、古典・民族音楽を礎に、現代に生まれた伝統的三味線音楽の楽派「俚奏楽」を発表。1968年よりNHK大河ドラマの邦楽指導 龍馬伝・八重の桜等。2008～13年演劇界の鬼才サイモン・マクパーニー演出「春琴」に参加、ロンドン・パリ・ニューヨーク・東京公演等に出演・演奏。著書「本條秀太郎 三味線語り」淡交社。2007年紫綬褒章受章。

本條 秀英二
Honjoh Hideeiji



三味線演奏家

1991年、アメリカ ロスアンゼルスに生まれ、6歳よりピアノを始め10歳より三味線とクラリネットを始める。UCLA 在学中 2009年より本條秀太郎に師事し、本條秀英二の名を許される。ロスアンゼルスにて長唄三味線を杵屋弥曾藤子、民謡三味線を佐藤松豊の各師に師事。桐朋学園芸術短期大学芸術科音楽専攻日本音楽専修卒業。本條秀太郎に現代音楽を師事した。2015年日独青少年交流コンサート ドイツに参加「ミュンター市、エッセン市、ハンブルク市、バート・オルデスレー市」

チケット 取得方法

① 音和座実行委員会にメールにてご予約

音和座実行委員会：otowaza.info@gmail.com
お名前、ご連絡先(メールアドレス・電話番号)をお知らせください。
折り返し振込先などご連絡いたします。(チケットは後日郵送)

② Veltra サイトよりご予約

https://www.veltra.com/jp/japan/tokyo/a/140730
必ずパウチャー(クーポン)を印刷してお持ちください。

